

令和3年度 学校自己評価（職員・保護者・生徒評価対照表）

【評価基準】 4…十分達成 3…概ね達成 2…やや努力を要する 1…努力を要する

項目	教職員			保護者			生徒		
	No	評価項目	1学期	No	評価項目	1学期	No	評価項目	1学期
教育目標や教育課程	1	機会をとおして学校や学級経営の目標や諸指導の方針を生徒や保護者に理解させるように努めている。	2.7	1	学校や学級の教育目標や経営方針を理解している。	2.6	1	学級目標や各月の生活目標などを理解している。	3.1
	2	校務分掌に応じ、諸便りや通信等により各家庭へ生徒の様子や活動内容等の情報提供に努めている。	2.8	2	学校は、諸便りや通信等により学校や学級での活動や生徒の様子などの情報提供に努めている。	2.9	2	学校からの文書は必ず保護者に渡している。	3.3
	3	ユニバーサルデザイン(特別支援教育に限らず、すべての生徒にとって参加しやすい生活環境をめざす)の視点をふまえた教科経営・学級・学年経営に努めている。	2.8						
	4	教育の質の向上のための業務改善に、学校全体では定時退庁や整理整頓、個人では目標設定して取り組んでいる。	2.5						
確かな学力の向上	5	テストや検査の分析をふまえ、個人(や集団)の特性に応じた指示や指導法の工夫に努めている。	2.8	3	学校は、学習指導において個に応じた指導に努めている。	2.7	3	先生は、あなたが分かるように、また、退屈しないようにタイミング良く指示を出している。	2.9
	6	家庭学習について、目標時間だけでなく具体的の方略や課題を示し、その見届けに取り組んでいる。	2.6	4	学校は、家庭学習について見届けを行っている。	2.8	4	自分で家庭学習の方法を工夫して取り組んでいる。	2.9
	7	「めあて」と「振り返り」、「課題」と「まとめ」が明確な授業づくりに努めている。(プリント作成や復習の場合は、間違えやすい問題を示したり、できないものから取り組むなどの指示を出し、動機・意欲・方向付けができていけば良い。)	2.8				5	授業は、学習後に学習内容を自分で説明できるように課題やまとめがはっきりしている。	2.8
	8	授業の終末に、学習内容を活用する問いを与え生徒が理解度を確認できる授業づくりに努めている。	2.6				6	授業のあったその日に家で授業内容を復習し、自分の理解度を確認するようにしている。	2.8
	9	意図的にペアやグループで意見を交流して課題を解決していくような場を多く設定するように授業づくりをしている。	2.7				7	授業では、課題の解決のために友だちと意見を交流させる場がよくある。	2.8
	10	「学校楽しい」と学級・学年経営の充実を生かし、生徒の自己肯定感や所属感を高める取組が学年部で行われている。	2.5	5	学校は子どもの努力や良い点に気づき、伸ばすような生徒指導に努めている。	2.7	8	先生は、自分のことを認め、褒めてくれる。	2.8
							13	学校には何でも相談できる友だちがいる。	3.4
	11	生徒一人ひとりに活躍の場を与えられるよう、行事や学習活動、係活動の創出・工夫・改善に努めている。	2.6	6	学校は、生徒一人ひとりに活躍の場を与えられるよう、行事や学習活動、係活動を工夫している。	2.8	9	自分には良いところがあると思う。	2.7
							10	学校には自分が活躍できる場(時間)がある。	2.6
豊かな心	12	生徒指導に係る様々な情報や対策が生徒指導部を中心に教員相互で共有・実施されている。	2.4				11	学校の決まりや規則を守り、学級では安心して生活できている。	3.1
	13	学級や学校に生じる差別や偏見、いじめの早期発見・対応に努めている。	2.8	7	学校は、差別や偏見、いじめのない学級・学校づくりに取り組んでいると思う。	2.8	12	いじめはどんな理由があっても行けないと思う。	3.7
	14	道徳の授業の充実、特に向上心や思いやりの項目についての指導の充実が学年部で取り組んでいる。	2.7	8	学校で、子どもが道徳の時間にどのような内容を学習しているか知っている。	2	14	難しいことでも、失敗を恐れなくて挑戦している。	2.9
	15	生徒や保護者の相談に親身に対応することができている。	2.9	9	学校は、生徒や保護者の悩みや相談に親身になって応えている。	2.4	15	先生は、悩みや相談に親切に対応してくれる。	2.8
	16	師弟同行で清掃活動や行事準備に取り組むことができている。	3.1	10	学校は、清掃や行事の準備などに生徒とともに取り組んでいる。	2.9	16	自分は、清掃活動や行事の準備によく取り組んでいる。	3.3
	17	体力作りや体育的行事、部活動等を通して、体力・気力づくりの充実が図られている。	3	11	子どもは、自分の体力づくりや健康管理について、自分から取り組んでいる。	2.8	17	自分の体力や健康について、目標値や目指す姿があり、自分自身で努力している。	3.2
	18	学校全体でコロナ対応を含む保健指導や給食指導に取り組んでいる。	3.2	12	学校は、コロナ対応を含め感染防止に関わる保健指導によく取り組んでいる。	3.1	18	検温やマスク着用、手指消毒にまめに取り組んでいる。	3.6
健やかな体				13	子どもは、学校での残食はないと聞いている。	2.6	19	残食なく給食は食べることができている。	3
	19	むし歯、視力低下、疾病等の検診や早期治療指導にそれぞれの立場で声をかけるするなど、保健指導に協力できている。	3.1	14	子どもの健診結果にしたがい診察や治療にすぐに取り組ませている。	3.1	20	むし歯があるのであれば治療に行くべきだと思う。また、自分は必ず行く。	3.6
	20	定例の安全点検により安全な環境整備に努めるとともに、適時的確な安全指導に努めている。	2.8	15	学校は、生徒が安全に学習できるよう環境整備に努めている。	3	21	学校外でも安全には十分気を付けて生活している。	3.6
	21	就寝時間や学習時間、テレビの視聴時間などの生活リズムを整える指導が行えている。	2.8	16	子どもは、早寝早起きやテレビの時間制限など、時間を有効活用して生活している。	2.5	22	学校や家で、時間を有効活用して生活できている。	3.1
	22	発達段階や進路選択の時機に応じた進路指導に計画的に取り組んだ。	2.8	17	学校から進路に関する情報提供が行われ、子どもは学年に応じて進路についての意識が高まってきている。	2.4	23	中学校卒業後の進路について高校や職業の情報が増えてきて、将来の進路について考えるようになってきている。	3.1
							24	自分には将来の夢や目標がある。	3
	23	子育ての情報交換の場としてのPTA活動や学級PTAの内容を工夫している。	2.5	18	学校は、子どもに志布志や有明のよさに気づかせようとして指導している。	2.2	25	今学期は、郷土のよさについて感じる事ができる学習があった。	2.7
その他	24	諸指導において小中連携すべきところは取組がなされている。	2.3						
	25	外部の人材や団体、機関を活用して郷土のよさについて生徒に気づかせたり、社会の捉え方に広い視野を持たせたりするよう教育活動を工夫している。	2.2						
	26	外部の人材や団体、機関を活用して郷土のよさについて生徒に気づかせたり、社会の捉え方に広い視野を持たせたりするよう教育活動を工夫している。	2.2						
	27	服務規律の厳正確保を意識するとともに、自身の身上に応じた留意すべきことを決めて努力している。	3.3						
	25	諸指導において小中連携(既習事項や引継内容)を意識して取り組むことができた。	2.7						
26	担当の校務において他教員と協働して取り組むことができた。	2.7							
27	外部の人材や団体、機関を活用して郷土のよさについて生徒に気づかせたり、社会の捉え方に広い視野を持たせたりするよう教育活動を工夫している。	2.5							